

FC グローバル進路説明資料

令和6年4月吉日

1 大切なこと

一度きりの人生を サッカーを通じて、豊かなものにしていく。

2 教育制度の変化

- ① 公立入試に特色化、推薦入試がはいる。
- ② 評価が4観点から3観点へ 興味・関心・態度から主体的な学習態度へ
- ③ スポーツ特待でも校内推薦委員会で推薦されなくてははいけない。

3 具体的な進路ケース 大会、練習会、TMを通じて

※ 進路については、正式には11月1日から始まります。

- ① 私立高校の監督から特待生の打診 → 本人保護者○ → 推薦委員会○
- ② JリーグU-18監督から打診 → 本人保護者○ → 高校決め
- ③ 公立高校サッカー部監督からの打診 → 内申点確認・本人保護者○ → 推薦委員会○
打診がない場合
・一般受験 → 公立特色化、一般、 ー 私立専願、一般

4 これからの具体的目標

- ① 高校が審査する調査書の内申点は3年生の成績です。入試は調査書のウェイトが高いため、定期テストや授業中、提出物をきちんとやる。
- ② 服装や言動をしっかりと、推薦委員会で不合格にならないようにする。
推薦入試は中学の校長が高校の校長に推薦するものなので、学校生活が重要です。
- ③ 将来の自分の良さを生かすために、高校に行く目的と方法をしっかりと考える。
サッカーなのか、勉強なのか、資格免許なのかをはっきりさせて、最後までやるか、引退するか、悔いを残さないように決断する。
- ④ 自分の学習成績やサッカー選手としての評価を多面的・多角的に判断する。
自分の力と進学する高校のレベルをしっかりと把握する。

5 進路指導の内容

- ① 三者面談 前期(5月~6月初旬 予定)
 - ・ 通知表の評価と所見からよい評価と課題の確認
 - ・ サッカー生活の評価と課題、進路に関する方向性の確認
- ② 練習会への参加、高校とのTM
 - ・ 高校側の評価の説明 ー 合致すればOK、合致しなければ再検討 (第2希望を含めて)

サッカー選手 高校進学ピラミッドランキング

- ① 自分のプレースタイルとチームスタイルがあっているチーム
- ② 監督が自分を評価してくれているチーム
- ③ サッカー以外にも自分が頑張れる学科やコースがある学校
- ④ 自分を生かしてくれるような能力の高い選手が集まるチーム
- ⑤ 全国大会優勝ができるチームに進学したい。
- ⑥ 全国大会に出場できるチームに進学したい。
- ⑦ Jリーグに多くの卒業生がいるチーム
- ⑧ 勉強もしっかり頑張る、大学への進学率が高いチーム
- ⑨ グランドなどの施設が恵まれ監督やコーチングスタッフもしっかりしているチーム。
- ⑩ 自宅から通学できるチーム
- ⑪ 寮のあるチーム
- ⑫ 私立高校に進学したい。 全国どこでも行く。
- ⑬ 公立高校に進学したい。 学区制がある。(例外あり・・・大津、国見)
- ⑭ 部員が多いチームでも頑張れる。(EX) 東福岡300名以上)
- ⑮ お金がかかるチームは避けたい。(遠征費、部費は授業料を超える。)
- ⑯ レギュラーになれる可能性が高いチーム

○ 自分が大切だと思う項目を6つ選んでみよう。(番号)

--	--	--	--	--	--

○ 6つをランキングしよう。(言葉)

--

--

--

--

--

--

○ 選手・保護者で意見交流して完成させてください。

※三者面談の時に必ず持ってきてください。